

# 木曾川町連区 第9号 地域づくり協議会だより

発行日：平成27年5月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会  
一宮市木曾川町内割田一の通り27（木曾川町庁舎内）電話：84-0005  
メールアドレス k-chiiki@orihime.ne.jp

\*\*\* 連区長あいさつ \*\*\*

木曾川町連区町会長協議会会長 今枝 正清

前年度に続き本年度も木曾川町連区長を務めます門間区長の今枝正清でございます。不慣れな私になんとか重責を果たせましたのも皆さまのご支援、ご協力のたまものと、この紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げますとともに本年度もよろしくお願いたします。

去年は木曾川町連区でも「地域づくり協議会」が正式に発足いたしました。その結果、連区との共同作業として、合併以来初の防災訓練を木曾川西小学校区の各町内の自主防災組織、消防などのご協力を得まして木曾川西小学校で行うことに結びつきました。改めてお礼申し上げます。



今年も10月4日（日）に木曾川東小学校区の門間、南黒田地区の皆さんを対象に木曾川東小学校で行うことが決まりました。また一宮市総合防災訓練が8月30日（日）に九品地公園競技場で行われ、今年も木曾川、北方両連区が参加することが決まり、木曾川からは黒田小学校区の皆さんに参加をお願いすることになりました。

そして今年が一番大きな関心事は何といっても待望久しかった（仮称）木曾川文化会館（客席数 約300席）の建設が始まることではないでしょうか。木曾川庁舎の改修・耐震補強工事も終わり、庁舎南側に建設が始まります。

これに伴い南側駐車場は全面使用禁止になるのをはじめ、正面玄関も使用が出来なくなるため、来年秋ごろまで北玄関からの出入りとなります。また、i-バスのバス停の位置も名鉄バスの木曾川庁舎停と同じ場所が変わりますのでご注意ください。駐車場不足など来庁の際には何かとご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願いたします。

三役、役員もほぼ留任で気心も分かり関係機関と密接な連携を保ち、地域社会の進展に努力する所存でございますので前年度同様ご支援、ご協力をお願いいたしまして挨拶とさせていただきます。

=== 団体紹介 ===

## ★★ 木曾川文化団体協議会 ★★

当協議会は、木曾川地区の文化の高揚、発展に寄与することを目的に設立され、現在芸能部は民謡・詩吟・大正琴・カラオケなど27クラブ、文化部は絵画・書道・手芸・華道など16クラブが活動しています。

また木曾川町の文化活動を推進するために、公民館事業である盆踊り、文化・芸能祭、社会見学等の計画・運営を行っています。以下に最近の行事状況をご報告します。

### ♥ 盆踊り ♥

平成26年から会場を木曾川運動場に変更しました。平成26年はあいにく雨のため初日が中止になりましたが、例年は500人以上の方が踊ったり見学されたりしています。

また木曾川福祉会、木曾川スポーツクラブの協賛を得て、夜店を出店し子供さんを含め大勢の方に楽しんでもらっています。



盆踊り

### ♥ 文化・芸能祭 ♥

毎年木曾川体育館で開催しています。平成26年は芸能部門では24のグループで319名の方に、舞台の上で日ごろの練習成果をご披露していただきました。

また文化部門は25グループと個人を合わせて382名の方が、体育館全体を使用してすばらしい作品を展示していただきました。

木曾川町の文化・芸能祭は一宮市で一番規模が大きくまたレベルが高いと評価されています。



芸能部門



文化部門

### ♥ 社会見学 ♥

毎年当協議会会員を対象として、一宮市の生涯学習バスを使用した社会見学ならびに会員相互の親睦をはかっています。

### ♥ 目標と課題 ♥

趣味を持つことは個人の生きがいや健康づくりに役立つのみでなく、ふれあい・交流の場を通じて、活力ある地域社会づくりにつながります。

この面からも伝統ある盆踊り、文化・芸能祭を木曾川町全体の行事として、より多くの方々に参加していただけるよう工夫をしていきたいと考えています。

課題としましては、多くのクラブが高齢化などでクラブ員が減少していることです。行事を盛り上げていくには、ベースとなる活力が必要です。

是非この機会に興味あるクラブに入会し、個人生活を充実させるとともにクラブ活動を盛り上げていただきたいと願っています。公民館クラブを含めたクラブ一覧表は、木曾川庁舎2階の公民館事務室にありますので、ご覧の上各団体の代表者までご連絡ください。